

新音楽学部校舎の概要

音楽教育にふさわしい防音性能や空間量、音響、必要な部屋数などを確保するとともに、眺望の広がりを活かす配置とし、現キャンパスののびやかな景観に調和した建物にします。また、斜面に沿った高床構造の床組みにより自然地形を極力保全します。

平成22年度は、実施設計を行っています。建設工事は2年間の予定です。

- 延床面積：5,898m²（現在の建物と比較して54.4%の増）
- 構造：鉄筋コンクリート造 3階建て

新音楽学部校舎イメージ図



新音楽学部校舎外観



正面アプローチからの景観



講義棟からの景観

愛知県立芸術大学の施設整備について

愛知県立芸術大学は、昭和41年にここ長久手町に開学して以来、教員の教育研究への情熱や学生の旺盛な学習意欲によって、多くの優れた人材を輩出するとともに、地域の芸術文化の向上発展に寄与してきました。

しかしながら、その活動を支える建物、設備は、開学以来40年余りを経過して老朽化が著しく、また、授業カリキュラムの変化への対応や防音・音響性能の不足など日常の教育研究活動に支障をきたしており、教員、学生の皆さんに不便な思いをさせています。

このため、本学の設置者であり、施設の所有者である愛知県が主体となって、本格的な整備が始まろうとしています。本学では昨年7月に「愛知県立芸術大学施設整備ビジョン検討会」（以下「ビジョン検討会」という。）を立ち上げ、キャンパス全体の整備計画を検討しております。

本学キャンパスの施設整備に関して、昨年より、新聞やテレビなどのマスメディア等によってさまざまな報道が行われております。本紙は、学生を始め関係する皆さんに、本学の施設整備の検討状況を知っていただき、理解していただくために作成したものです。

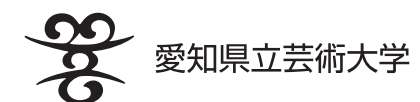
今後も美しい現在のキャンパスを継承しつつ、安全性の確保や学生生活に必要な機能の充実を図り、大学の使命である教育研究のためのより良い環境を一日も早く整えることができるよう、努力してまいりますので、引き続きご理解とご支援をお願いします。

平成23年1月
愛知県立芸術大学学長



愛知県立芸術大学

〒480-1194（所在地記載不要）
愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-114
TEL:0561-62-1180 FAX:0561-62-0083



愛知県立芸術大学

Q&A

Q 1 施設の現状はどうなっているのですか？

A 1 昭和40年代に完成した建物が多くあり、耐震性能やバリアフリーへの対応や、雨漏り、コンクリートの亀裂などの施設の老朽化に加え、遮音・防音の機能不足、音響のための空間量が十分でない、美術作品の大型化による制作スペースが確保できないなど、教育研究活動に支障をきたしています。

また、学生数が開学当初から約1.5倍に増え、教室や食堂など施設面積が足りなくなり、廊下での練習や作品の制作を行わざるを得ない状況となっています。

Q 2 施設整備はどのように進められるのですか？

A 2 本学の施設整備は、施設の所有者である愛知県が実施しますが、整備の基本となる計画は大学が中心となって策定します。

このため、本学ではビジョン検討会を設置し、建築に関する学外の専門家や、同窓会、後援会、学生自治会の代表を招いて幅広い意見を聞きながら、キャンパス全体の整備計画について検討しています。検討結果は報告書としてまとめられ、愛知県公立大学法人を通じて県へ提出されます。

Q 3 ビジョン検討会ではどのような検討がされているのですか？

A 3 本学のキャンパスは、日本を代表する建築家である吉村順三氏の設計によるもので、その建築的価値は非常に高いものがあります。また、緑豊かな環境と相まって、学生や教員はもとより、たくさんの方々に愛着を持っていただいています。

ビジョン検討会では、本学の教育研究環境の整備を第一に考えながら、施設整備のコンセプトや現在のキャンパスの評価、将来のキャンパス整備の方向性などを検討してきました。今後は、現在のキャンパスの設計思想を尊重しながら、講義棟などの評価の高い建物をできるだけ活用する方向で建物の整備指針などを検討していきます。

Q 4 どうすれば施設整備の検討内容を知ることができますか？

A 4 ビジョン検討会の検討状況は、本学のホームページから会議録を閲覧することができます。ビジョン検討会は平成23年3月まで開催され、その結果を報告書としてまとめ、公表する予定です。

Q 5 新しい音楽学部校舎が建設されると聞いたのですが。

A 5 現在の音楽学部棟は、遮音性や空間量などの機能不足が著しく、教育研究のための施設として今後も使用していくことは困難です。

このため、現在の大学施設の中でも最優先で整備する必要があり、管理棟の東側に新しい音楽学部校舎を建設することとして設計などの準備を進めています（新しい音楽学部校舎については、裏面の概要を参照してください。）。



ビジョン検討会の検討風景

